

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考資料2

通し	物 質 名		報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果	
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質（H18.2告示物質）						
1	1	エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	－
2	2	塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	－
3	3	1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則
4	4	ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
5	5	硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質（H19.3告示物質）						
6	1	2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	－
7	2	塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	－
8	3	オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	－
9	4	クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	－
10	5	1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	－
11	6	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
12	7	砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
13	8	フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	－
14	9	弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	打ち切り	－
15	10	プロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	－

色塗りは評価終了又は作業報告なしで打ち切りを示す

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質（H19.11告示物質）								
16	1	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
17	2	26	H20年度	リスク低い	—			
18	3	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
19	4	16	H20年度	リスク高くない	—			
20	5	2	H20年度	リスク低い	—			
21	6	1	H22年度	リスク低い	—			
22	7	2	H20年度	リスク低い	—			
23	8	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—			
25	10	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバ ルト及びその 化合物」に 統合
26	11	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類 に指定)
27	12	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
28	13	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
29	14	11	H20年度	リスク高くない	—			
30	15	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
31	16	3	H20年度	リスク高くない	—			
32	17	6	H20年度	リスク高くない	—			
33	18	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
37	22	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
38	23	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
39	24	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類 に指定)

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
40	25 1,4,7,8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパースブ ルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
41	26 N-（1,1,2,2-テトラクロロエ チルチオ）-1,2,3,6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
42	27 5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
43	28 2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
44	29 パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
45	30 ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—			
46	31 フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度後継)	リスク高くない	—			
47	32 1,3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33 プロピレンイミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
49	34 ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打 ち切り	—			
50	35 ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
51	36 ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
52	37 ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—			
53	38 ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
54	39 メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
55	40 2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
56	41 4,4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—			
57	42 2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—			
58	43 りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及 びその化合物」に統合	—			
59	44 りん酸トリス（2,3-ジプロモ プロピル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
平成21年ばく露作業報告（平成21年1月～3月報告対象物質）20物質（H20.11告示物質）								
60	1 アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
61	2 アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
62	3 アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	継続検討（三酸化ニア ンチモン）	
63	4 インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い （インジウム化合物）	特化則 （管理第2類 に指定）
						H24年度	継続検討 （金属インジウム）	
64	5 エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 （特別有機溶 剤等）
65	6 カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
66	7 キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
67	8 コバルト及びその化合物（塩 化及び硫酸コバルトを除く）	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 （管理第2類 に指定）
68	9 酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10 酸化チタン（IV）	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	追加調査	
69	酸化チタン（IV）ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	継続検討	
70	11 1,3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12 ジメチル-2,2-ジクロロビニル ホスフェイト（別名DDVP）	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 （管理第2類 に指定）
72	13 テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
73	14 ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	リスク高い	措置予定
74	15 ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
75	16 ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
76	17 パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
77	18 4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19 4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			

通し		物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）（H21.12告示物質）									
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—			
81	2	アルファ・アルファージクロロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
82	3	アルファーメチルスチレン	56	H26年度	リスク低い	—			
83	4	一酸化二窒素	198	H25年度					
84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次回1件は誤報)	H27年度以降 (測定法確認)					
85	6	2-エチルヘキサン酸	49	H26年度	リスク低い	—			
86	7	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	18	H27年度予定					
87	8	エチレンクロロヒドリン	11	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度		
88	9	クメン	96	H26年度 (追加調査)					
89	10	グルタルアルデヒド	20	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度		
90	11	クロロメタン（別名塩化メチル）	37	H26年度	リスク高い	詳細評価へ	H27年度予定		
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
92	13	2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	—			
93	14	4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0/2	H27年度予定					
94	15	1,2-ジブromo-3-クロロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
95	16	N,N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—			
96	17	ジメチルカルバモイル=クロリド	0/0	実施せず	打ち切り	—			
97	18	N,N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
98	19	タリウム及びその水溶性化合物	2	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H27年度予定		
99	20	デカボラン	8（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）				
100	21	1,4,7,8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパーズブルー1）	0/0	実施せず	打ち切り	—			
101	22	N-（1,1,2,2-テトラクロロエチルチオ）-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り	—			
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—			
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	H27年度予定					
107	28	4-ビニルシクロヘキセンジオキシド	0/0	実施せず	打ち切り	—			
108	29	フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	—			
109	30	弗化ナトリウム	66	H26年度	リスク低い	—			
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—			
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
112	33	2-プロモプロパン	3	H27年度予定					
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	—			
114	35	ヘキサメチルホスホリクトリアミド	0/0	実施せず	打ち切り	—			
115	36	ペンタボラン	6（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）				
116	37	メタクリロニトリル	14	H25年度	リスク低い	—			
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	—			
118	39	2-メチル-4-（2-トリルアゾ）アニリン	0/1	H27年度予定					
119	40	メチレンビス（4,1-フェニレン）=ジイソシアネート（別名MDI）	367	H23年度	リスク低い	—			
120	41	リフラクトリーセラミックファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	措置予定
121	42	りん化水素	37	H27年度予定					
122	43	りん酸トリス（2,3-ジブromoプロピル）	0/0	実施せず	打ち切り	—			
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質（H22.12告示物質）									
123	1	アジピン酸	122	H27年度予定					
124	2	アセトニトリル	213	H27年度予定					

通し		物 質 名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
125	3	アニリン	48	H27年度予定					
126	4	3-（アルファ-アセトニルベン ジル）-4-ヒドロキシクマリン （別名ワルファリン）	1						
127	5	イブシロン-カプロラクタム	56	H27年度予定					
128	6	N-エチルモルホリン	13	H27年度予定					
129	7	塩化アリル	21	H26年度					
130	8	オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
131	9	ジエチレントリアミン	49	H27年度予定					
132	10	1,2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い （※リスク評価として実施）	特化則 （特別有機溶剤 等）			
133	11	ジボラン	0	実施せず	再告示（26年報告へ）				
134	12	水素化リチウム	1						
135	13	ノルマル-ブチル-2,3-エポキ シプロピルエーテル	21	H27年度予定 （追加）	評価保留	追加調査			
136	14	パラ-ターシャリ-ブチルトル エン	1						
平成25年ばく露作業報告（平成25年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）（H23.12告示物質）									
137	1	アクリル酸メチル	93	H27年度予定					
138	2	アセチルサリチル酸（別名ア スピリン）	6						
139	3	イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示（28年報告へ）				
140	4	エチレングリコールモノエチ ルエーテル（別名セロソル ブ）	92						
141	5	エチレングリコールモノメチ ルエーテル（別名メチルセロ ソルブ）	69						
142	6	塩化ホスホリル	45						
143	7	クロロエタン（別名塩化エチ ル）	12						
144	8	2-クロロフェノール	4						
145	9	酢酸イソプロピル	35						
146	10	臭素	43						
147	11	二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
148	12	ピリジン	84						
149	13	フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	—			
150	14	メタクリル酸	167						
151	15	メタクリル酸メチル	222						
平成26年ばく露作業報告（平成26年1月～3月報告対象物質）17物質（新規16、再1）（H24.12告示物質）									
152	1	カーボンブラック	1410						
153	2	クロロホルム	193	H26年度					
154	3	四塩化炭素	17	H26年度					
155	4	1, 4-ジオキサン	69	H26年度					
156	5	1, 2-ジクロロエタン	67	H26年度					
157	6	ジクロロメタン（別名二塩化 メチレン）	619	H26年度					
158	7	ジボラン	4						
159	8	N, N-ジメチルホルムアミ ド	357						
160	9	スチレン	529	H26年度					
161	10	テトラクロロエチレン（別名 パークロルエチレン）	105	H26年度					
162	11	1, 1, 1-トリクロロエタ ン	2						
163	12	トリクロロエチレン	146	H26年度					
164	13	パラクロロアニリン	2						
165	14	パラニトロクロロベンゼン	6						
166	15	ビフェニル	33						
167	16	2-ブテナール	5						
168	17	メチルイソブチルケトン	613	H26年度					
平成27年ばく露作業報告（平成27年1月～3月報告対象物質）26物質（新規26）（H25.12告示物質）									
169	1	エチレングリコール							
170	2	エリオナイト							
171	3	過酸化水素							
172	4	4-クロロ-オルト-フェニ レンジアミン							

通し		物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
173	5	1, 2-酸化ブチレン							
174	6	ジエタノールアミン							
175	7	ジエチルケトン							
176	8	シクロヘキシルアミン							
177	9	ジフェニルアミン							
178	10	[4- [[4- (ジメチルアミ ノ) フェニル] [4- [エチル (3-スルホベンジル) アミ ノ] フェニル] メチリデン] シクロヘキサノン-2, 5-ジエ ン-1-イリデン] (エチル) (3-スルホナトベンジル) ア ンモニウムナトリウム塩 (別 名: ベンジルバイオレット 4B)							
179	11	ジメチルアミン							
180	12	ジルコニウム化合物 (二塩化 酸化ジルコニウムに限る。)							
181	13	テトラエチルチウラムジスル フィド (別名: ジスルフィラ ム)							
182	14	1, 1, 2, 2-テトラクロ ルエタン (別名: 四塩化アセ チレン)							
183	15	テトラナトリウム=3, 3'- - [(3, 3'-ジメトキシ- 4, 4'-ビフェニレン)ピ ス(アゾ)] ビス [5-アミノ -4-ヒドロキシ-2, 7- ナフタレンジスルホナート] (別名: C I ダイレクトブ ルー 15)							
184	16	テトラフルオロエチレン							
185	17	トリエチルアミン							
186	18	トリクロロ酢酸							
187	19	ニッケル (金属及び合金)							
188	20	1, 3-ビス [(2, 3-エ ポキシプロピル) オキシ] ベ ンゼン							
189	21	ビニルトルエン							
190	22	1, 4, 5, 6, 7, 7-ヘ キサクロロビシクロ [2, 2, 1] -5-ヘプテン- 2, 3-ジカルボン酸 (別 名: クロレンド酸)							
191	23	メチレンビス (4, 1-シク ロヘキシレン) =ジイソシア ネート							
192	24	硫酸ジイソプロピル							
193	25	りん酸トリ (オルトトリ ル)							
194	26	レソルシノール							
平成28年ばく露作業報告 (平成28年1月~3月報告対象物質) 20物質 (新規17) (H26.12告示物質)									
195	1	イソシアン酸メチル (再告 示)							
196	2	イソホロン							
197	3	2-イミダゾリジンチオン							
198	4	オクタン (ノルマル-オクタ ンに限る)							
199	5	クロロピクリン							
200	6	ジチオリン酸0, 0-ジエチル -S-(2-エチルチオエチル) (別名ジスルホトン)							
201	7	しょう脳							
201	8	チオ尿素							
203	9	チオリン酸0, 0-ジメチル-0 -(3-メチル-4-ニトロ フェニル) (別名フェニトロチ オン)							

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
204	10 デカボラン（再告示）							
205	11 テトラメチルチウラムジスル フィド（別名チウラム）							
206	12 1－ナフチル－N－メチルカル バメート（別名カルバリル）							
207	13 ニトリロ三酢酸							
208	14 N－〔1－(N－ホルマル－ブチ ルカルバモイル)－1H－2－ ベンゾイミダゾリル〕カルバ ミン酸メチル（別名ペノミ ル）							
209	15 フェノチアジン							
210	16 プロモジクロロメタン							
211	17 1-プロモプロパン							
212	18 ペンタボラン（再告示）							
213	19 ほう酸ナトリウム（四ホウ酸 二ナトリウム十水和物に限 る）							
214	20 メチルヒドラジン							

*有害物ばく露作業報告のあった事業場数（再告示の場合：初回/次回）